

消防庁舎及び訓練施設等に関する特別委員会会議録

第二日（九月二十五日）

△案件

消防庁舎及び訓練施設等に関するについて
今後の進め方について

△会場 川越地区消防局 三階講堂

△出席委員

| | | | | | |
|-----|--------|----|------|--------|----|
| 委員長 | 柿田 有一 | 議員 | 副委員長 | 菊地 敏昭 | 議員 |
| 委員 | 矢内 秀憲 | 議員 | 委員 | 牛窪 喜史 | 議員 |
| 委員 | 栗原 瑞治 | 議員 | 委員 | 吉敷 賢一郎 | 議員 |
| 委員 | 小林 薫 | 議員 | 委員 | 片野 広隆 | 議員 |
| 委員 | 小ノ澤 哲也 | 議員 | 委員 | 吉野 郁恵 | 議員 |

△組合議会議長

議長 桐野 忠 議員

△組合議会副議長

副議長 爲水 順二 議員

△説明のための出席者

| | | |
|------------------------|---------------|--------|
| | 消防局長 | 浅見 篤 |
| | 消防局次長 | 武笠 浩 |
| | 新消防庁舎建設準備室長 | 山本 雄一 |
| | 新消防庁舎建設準備室副室長 | 中村 俊規 |
| | 新消防庁舎建設準備室主査 | 高橋 一二三 |
| 川越地区消防組合副参事（川越市建築住宅課長） | | 簗口 千代 |

” 主幹（川越市建築住宅課主幹） 木屋野 憲 数

△委員会に出席した職員

| | |
|-----|--------|
| 書記長 | 黒澤 博行 |
| 書記 | 田中 尚 |
| ” | 原田 剛 |
| ” | 青柳 慎次郎 |

○開 会 午後二時七分
○議 題

消防庁舎及び訓練施設等に関するについて
今後の進め方について

柿田有一委員長 消防庁舎及び訓練施設等に関する特別委員会は、定足数に達して
おりますので、これより開会いたします。

直ちに会議を開きます。

事務局、傍聴は。

（「一名の方から傍聴の希望が出ております」と言う者がいる）

柿田有一委員長 一名の方から、会議を傍聴したい旨の申し出がありましたので、
その許可と範囲について御協議を願います。

（休 憩）

（再 開）

柿田有一委員長 休憩前に引き続き会議を開きます。

傍聴につきましては、一名の方の傍聴を許可することに決定いたしました。
した。

（休 憩）

（再 開）

柿田有一委員長 休憩前に引き続き会議を開きます。

審査に入ります前に、議員改選前の特別委員会の概要について報告させていただきます。

本特別委員会は平成二十七年七月二日に、防災拠点である消防局・川越北消防署庁舎が昭和四十九年十一月に施工され四十年以上が経過し、老朽化、狭隘化が進み、消防庁舎の整備が早急に必要であると思われることから、様々な課題を検討するために設置され、これまで前期六回の開催を含め四十回開催し、新消防庁舎等建設について調査いたしました。

初めに、調査の過程で、平成二十三年以降、新消防庁舎建設に係る予算計上が見送られ事業が先送りされていることや建設用地などについても具体的に示されていない事実が明らかになりました。このことから平成二十九年二月十三日、本特別委員会として新消防庁舎等の建設について、建設用地の選定や確保を含め、速やかに事業を推進する旨の消防局新庁舎建設等に関する提言を管理者に提出しました。以降、川越地区消防局・川越北消防署新庁舎整備基本構想、建設候補地の決定、基本設計の作成、建設事業用地の取得など、重要案件を審査いたしました。

そして、前々期では、消防庁舎及び訓練施設等に関することについては、実施設計及び造成工事について調査し、新消防指令センターの整備については、基本構想及び基本設計について報告を受けました。

次に、前期では、消防庁舎及び訓練施設等に関することについては、建設工事の進捗状況及び防災学習施設について調査し、新消防指令センターの整備については、実施設計及び工事工程概要について報告を受けました。

以上が議員改選前の特別委員会の概要であります。

続いて、本日の特別委員会であります。お手元に配布しております特別委員会次第を御覧ください。

本日は消防庁舎及び訓練施設等に関することについてとして建設スケジュールについてを議題とし、理事者より説明を受け質疑を行います。続いて、今後の進め方について御協議願ひ、特別委員会を閉じさせていただきます。

以上が本日の予定であります。

○消防庁舎及び訓練施設等に関することについて

柿田有一委員長 これより付議事件であります消防庁舎及び訓練施設等に関することについて審査に入ります。

建設スケジュールについてを議題といたします。

説明願ひます。

新消防庁舎建設準備室長 それでは、建設スケジュールについて御説明申し上げます。

資料等がございますので、大変恐縮ではございますが、着座にて御説明させていただきます。

初めに、お手元の資料一、川越地区消防局・川越北消防署新庁舎建設スケジュールを御覧ください。

本資料は前回、令和七年三月の特別委員会でお示いたしました工程内容から若干の見直しを行いましたので、その変更箇所と前回会議後の工事進捗状況を中心に御説明いたします。

初めに、変更箇所でございます。新庁舎建設スケジュール表の最上段横軸に令和八年度の欄を追加いたしました。

続きまして、工事進捗状況でございます。初めに、造成工事でございます。敷地内で実施しておりました雨水貯留槽設置工事が本年七月二十三日、第二期擁壁工事が同じく九月四日に、それぞれ完了しております。

次に、道路水路でございます。第一期外周道路整備工事（水路）・県道改修が本年六月二十四日に完了しております。また、第二期外周道路整備工事（市道）につきましては、同じく六月二十七日に猪鼻工業株式会社と工事請負契約を締結し、工事に着手しております。

続きまして、建築工事でございます。庁舎棟新築工事（付帯工事を含む）につきまして、契約工期末を令和七年十二月十五日までから、令和八年一月三十日まで、四十六日間延長する考えでございます。

資料二、契約中の工事の変更についてを御覧ください。

川越地区消防局・川越北消防署新築工事請負契約の変更についてでございます。

まず、庁舎棟周辺の造成レベルのかさ上げが必要となり、工期を延長しようとするものです。これは造成時の着工当初において想定された土量を確保できなかったため、現況地盤高が当初の計画より低く、今後の本工事の施工に支障を来すことから、新たに庁舎棟周辺盛土工事が必要となったものです。

また、庁舎棟付帯工事であります新築電気設備工事、新築空調設備工事、新築給排水その他設備工事につきましても影響があるため、併せて工期を延長しようとするもので、第三回九月定例会に工期延長に係る契約変更を議案上程させていただく予定でございます。

また、物価変動等による建築資材高騰に伴うスライド条項適用について、各工事受注者からスライド条項適用の意向が示されております。このうち庁舎棟新築工事受注者の前田・岩堀特定建設工事共同企業体と協議が整いましたので、工期延長と併せて契約変更（スライド条項適用分を含め請負金額の変更）を議案上程させていただく予定でございます。

庁舎棟の付帯工事であります新築電気設備工事、新築空調設備工事、新築給排水その他設備工事につきましては、現在調節のため、スライ

ド条項適用による変更及び設計変更を十二月に臨時会を開会いただき、改めて議案上程させていただきたいと考えております。

なお、九月定例会に契約変更議案を上程させていただきます庁舎棟新築工事についても、改めて清算等による設計変更に伴う契約変更が必要となった場合には、十二月臨時会で議案上程させていただく予定でございます。

資料一に戻りまして、訓練塔でございます。訓練塔新築工事（付帯工事含む）につきまして、契約工期末を令和八年三月十三日までから、令和八年六月末までに延長したいと考えております。

資料二の下段、川越北消防署訓練塔新築工事等の工期延長を御覧ください。

訓練塔新築工事につきましては、現場諸条件や諸手続等から着工が遅れ、現在、工期延長について協議中で、令和八年六月末ごろまでの延長を見込んでおります。これに伴い、訓練塔新築工事進捗に併せ施工する必要がある訓練塔周辺外構整備工事並びに訓練塔周辺植栽工事の工期末が令和八年度にずれ込むこととなります。

補足資料、配置図を御覧ください。

現在、建設現場では、訓練塔工区への工事車両の動線は三ルートとなっております。お成り街道から第一ゲートを通り庁舎棟東側を通る工事動線一と主要地方道川越栗橋線から第二ゲートを通り車庫棟の南側を通る工事動線二、現在施工中の第二期外周道路整備工事で舗装整備工事予定の市道三一七一号線から第三ゲートを通る工事動線三でございます。工事動線一と工事動線二につきましては、庁舎棟工区の外構工事の施工状況により通行不能となるため、訓練塔工区の工事を進めるために工事動線三を確保する必要があります。このため、市道三一七一号線の舗装整備工事は、訓練塔周辺外構整備工事と併せて施工することとなり、工

期末が令和八年度にずれ込むことになります。

資料二下段の川越北消防署訓練塔新築工事等の工期延長の三、対応に戻りまして、以上のことから、継続事業である消防局庁舎建設事業（訓練塔）（令和六年～七年度）並びに消防局庁舎建設事業（造成等）（令和五年～七年度）について、令和八年度までの継続事業とするため、九月定例会に継続費の延長を一般会計補正予算として議案上程させていただき、十二月臨時会におきまして訓練塔新築工事の契約変更、契約工期の延長について議案上程をさせていただく予定でございます。

なお、訓練塔新築工事契約につきまして、設計変更及びスライド条項適用に伴う変更により予算に不足が生じるおそれのある場合の対応についてでございますが、令和八年三月開会予定の令和八年第一回定例会において継続費の変更の補正予算を議案上程させていただき、六月臨時会の開会をお願い申し上げ、訓練塔新築工事請負契約の変更（請負金額の変更）を議案上程してまいりたいと考えております。

資料一に戻りまして、外構・付属棟でございます。

庁舎棟周辺外構整備工事（舗装・付属棟を含む）につきましては、庁舎棟新築工事の受注者である前田・岩堀特定建設工事共同企業体と随意契約としたく、九月二十二日に見積執行を行い仮契約に至りました。九月定例会に工事契約議案を上程させていただきます。

工期は契約締結の日から令和八年三月三十日までを予定しており、清算等による契約変更が必要となった場合は、令和八年三月定例会に契約変更議案を上程させていただく予定でございます。

なお、植栽工事につきましては、先ほど訓練塔の説明において触れましたが、訓練塔新築工事の進捗に合わせ施工する必要があること、植え替えの時期等を考えますと令和八年度中の完成を見据え調整してまいります。

以上、大変雑駁ではございますが、議題、建設スケジュールについての説明とさせていただきます。

柿田有一委員長 説明は終わりました。

委員の皆様から御質疑、御意見等ございましたら御発言をお願いいたします。

吉野郁恵委員 御説明ありがとうございました。

資料二のほうの経過の一で、かさ上げの土の量を確保できなかったということなんですけれども、できなかった原因を教えてくださいますでしょうか。

新消防庁舎建設準備室長 庁舎棟周辺の造成レベルのかさ上げについてなんですが、まず、庁舎棟周辺の第一工区を先に盛土をいたしまして圧密沈下をしております。そこで、その後、訓練塔周辺のほうに盛土をしまして圧密沈下を行うという予定だったんですが、どうしても、UCRさんからある程度の一定の量を確保できる見込みでいったところなんですけれども、途中でそれが、受入れができないことになってしまいましたので、多めに第一工区、庁舎棟側のほうからすき採らせていただいて、第二工区の訓練塔側のほうに盛土をさせていただきまして圧密沈下を進めさせていただきました。

その関係で現在、先ほど視察の際にも見ていただきましたけれども、第一工区のほうが計画地盤高より現在の地盤高が低くなっております。訓練塔の南側に土が積んであったかと思いますが、あの土を戻す予定でございます。戻すに当たりまして、既に現在工事中ですので、敷鉄板というのが敷いてありました。その敷鉄板、ある程度工事が進んだ段階でないと外せませんので、その敷鉄板を外した上で土を移し替えて、さらに工事を進めていきたいということになります。

吉野郁恵委員 いろいろ苦勞なさっていることがわかりました。最終的には確保で

きるということでしょうか。

新消防庁舎建設準備室長 現在のところそのとおりでございます。あそこに今置いてある土、それから、これから穴を掘っていく部分でどうしても土が出てくる部分もございますので、そういったものを使いまして計画地盤高に合わせていけるということでございます。

吉野郁恵委員 今、御説明があつたとおり圧密沈下、この沈下というのはすごく大事だと思しますので、予定どおり期間内にやって、しっかりした沈下をしていただかないと後からまた沈下となります。予定外の沈下になったりする原因にもなるかと思しますので、よろしくお願いしたいと思ひます。

柿田有一委員長 他に御質疑ございますか。―質疑がないようですので、質疑を終了いたします。

以上で消防庁舎及び訓練施設等に関するについてを終了いたします。

○今後の進め方について

柿田有一委員長 次に、今後の進め方についてを議題といたします。

(休憩)

(再開)

柿田有一委員長 休憩前に引き続き会議を開きます。

お諮りいたします。本特別委員会の付議事件であります消防庁舎及び訓練施設等に関するについて、休憩中に御協議いただきましたとおり、本組合における重要な課題であり、引き続き庁舎棟新築工事や訓練塔新築工事等が進められております。よって、これらの工事について引き続き調査したいので、地方自治法第百九条第八項の規定に基づく継続審査とすることに御異議ありませんか。

(「異議なし」と言う者がいる)

柿田有一委員長 御異議ありませんので、本件については、地方自治法第百九条第八項の規定に基づく継続審査とすることに決定いたしました。

次回の日程については、私のほうで調整させていただきますので、御協力のほどお願いいたします。

以上で今後の進め方についてを終了いたします。

○その他について

柿田有一委員長 次に、その他委員の皆様からは何かありますか。

(「なし」と言う者がいる)

柿田有一委員長 事務局からは何かありますか。

(「特にございません」と言う者がいる)

柿田有一委員長 それでは、以上でその他を終了いたします。

委員の皆様申し上げます。

委員長報告につきましては、正副委員長に一任させていただければと存じます。委員会会議録の調整につきましては、作成でき次第御連絡いたしますので、よろしくお願いいたします。
これにて閉会いたします。

○閉 会 午後二時二十六分